



東京浅草中央ロータリークラブ 週報

〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: https://www.asachu-rc.jp



R.I. 会長 ジェニファー・ジョーンズ

地区ガバナー 嶋村 文男

2022 - 2023 年度テーマ

クラブテーマ 「 前 進 」

クラブ会長 伊 石 佳 高

本日の例会

「未 定」

ジャズシンガー 五辻英子 (CHIEKO) 様

今後の例会 (卓話) 予定

- 3 / 8 「いま中小企業の経営者に求められている姿勢」
東京経済株 (興信所) 上田季久 様
- 3 / 15 「未 定」
ライオン株会長 濱 逸夫 様
- 3 / 22 21日祭日振替 (春分の日)
- 3 / 29 クラブフォーラム



3月お誕生日祝

9日 (83才) 大塚 清君 20日 (74才) 長沼一雄君



年間100%出席

本間俊弘君 5回 常見英彦君 5回

前回 (2/15 1727 回例会) の記録

来 訪 者 紹 介

◆ゲスト 0名

◆ビジター 0名

出 席 報 告

総会員数	休 会	出席免除	出 席	欠 席	出席率	修 正 出 席 率
45名	2名	6名	36名		100%	

※2023年5月第1例会まで、新型コロナウイルス対策ガイドラインに則り、全員出席扱いとさせていただきます。

会長挨拶<伊石会長>

・皆さんこんにちは。
『努力』『修行』と言う言葉、もはや時代遅れのキーワードで否定的な見方をする方も多いかもかもしれません。しかし、やらなくてはならないと意識すると辛くなりますが、その瞬間を一杯一杯に活動・行動していればその積み重ねが修行となり努力している

と評価されるようになります。
バレないようにズル賢く上手くやってやろうと言うのは当然に本物の一生懸命ではありません。部下は上司の姿を常に見ています。化けの皮は必ず剥がれ、インチキ上司はバカにされ、愛想を尽かされます。そして部下は会社を去っていきます。そんな会

<次頁へつづく>



2023年3月1日

第1728回例会

会長 伊石佳高
幹事 立野秀一



社に未来が有るはずが有りません。
まずは経営者や経営管理者が一生懸命の本質的な意味を知り実行する必要が有ります。努力を続け修行すべきは社員だけでな

く、経営者であり上司であり先輩です。
我々も今、この一瞬を本物の一生懸命で生きましょう。

幹事報告<立野幹事>

- ①今週の週報で関原会員の結婚記念日が記載されておりました。大変申し訳ございません。3月14日で52周年とのことです。誠に申し訳ございません。
- ②各クラブから例会場変更のお知らせが届いております。事務局にてご確認ください。

- ③バギオ基金から感謝状が届いております。事務局にてご確認ください。
- ④本日3クラブ、5クラブ合同例会の出欠をとらせて頂いております。よろしくお願ひ致します。
- ⑤今月の理事役員会にて、政府の指針により4月の例会をもって新型コロナ感染ガイドラインの適用を廃止いたします。

委員会報告

<クラブ奉仕・会員増強委員会 土師委員長>

- ・今年度における会員増強の取り組みとして、新入会員候補者に関する情報提供を会員皆様にお願ひ致します。

本日、依頼状と職業分類表を配布しましたので、職業分類表に候補者の氏名・会社名をご記入の上、依頼状内の返信表と共に、3月15日迄にFAXにてクラブ事務所宛に返信願ひます。

該当者の入会意思や可否は現時点では考慮せず、より多くの候補者をご推挙ください。併せて、入会手続用紙も配布します。紙媒体として各自で保有頂き、入会手続の際にご活用頂ければ幸いです。

<第2580地区 ローター希望の風支援委員会 土師委員>

- ・過日にも案内させて頂きましたが、当委員会の主催事業として、3月10日にすみだトリフォニーホールにて、ピアノとフルート演奏によるチャリティコンサートを行います。参加費が、対面出席で6,000円、オンライン視聴で3,000円となり、これらが「ロータリー希望の風奨学金」に充てられます。250名程度の募集を行っておりますが、まだ席数に空きがございますので、ご都合付く方は、ご家族ご友人お誘い合わせの上、是非ご参加願ひます。参加申込につきましては、土師宛にご連絡頂ければ、纏めて申し込みます。皆様のご協力を宜しくお願ひ致します。

ニコニコボックス

<伊石会長、立野幹事>

- ・本日は、長沼会員の卓話「社会奉仕について」です。長沼会員、よろしくお願ひ致します。

<江連、古谷、後上、土師、原田、五十嵐、伊藤、小林、松丸、松本、宮崎、中橋、佐藤、澤野、関原、高木、常見、内田、上野、上原、潮田、渡辺>

- ・本日は、長沼会員の卓話「社会奉仕について」です。長沼会員、よろしくお願ひ致します。

<藤掛、岩戸、片岡、中村、斎藤>

- ・東北復興支援継続を！

<長沼>

- ・本日「社会奉仕」の卓話をさせて頂きます。何かの参考になれば幸いです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

<伊藤、本間>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難うございました。

「社会奉仕について」



長沼一雄社会奉仕委員長

社会奉仕とは

奉仕の第三部門である社会奉仕は、
クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の
生活の質を高めるために、時には他と協力しながら
会員が行う様々な取り組みからなるものである。

(標準ロータリークラブ定款第6条)

団体奉仕か、個人奉仕か？

1. 個人奉仕はクラブ財源の制約を受けない
2. 個人奉仕はテリトリィの制約を受けない
3. 個人奉仕は政治活動が自由
4. 個人奉仕は他団体との連携ができる

単年度事業か、継続事業か？

1. クラブ財源

クラブ財源に負担を掛けてはいけない

2. クラブ役員人事が単年度制

会長方針、社会奉仕委員長の交代など

3. 地域社会は無数の奉仕ニーズがる

次から次へできるだけ、まんべんに回していく

4. 受益者の「慣れ」の現象

ロータリーの社会奉仕は、本来差し水が望ましい

5. 社会奉仕の団体奉仕は、個人奉仕のトレーニング

福祉、教育等の専門団体ではない

ロータリーの社会奉仕は如何ににあるべきか？

クラブがひと固まりとなって行動するだけで足りるような事業よりも、広くすべてのロータリアンの個々の力を動員するものがロータリーの精神によりかかっているとと言える。それは**ロータリークラブでの社会奉仕活動は**、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみこれを見るべきであるからである。

ロータリーは個人奉仕

ロータリーの社会奉仕はロータリアンに奉仕の訓練を実習させるもの

ロータリーは奉仕する団体ではなく、奉仕を志す人々の集まり。

クラブの社会奉仕は、奉仕の練習であって素の奉仕の本番は個人で行うべきもの